

## 議会報告「市民との意見交換会」を開催しました

昨年12月の議会基本条例の改正により「議会報告会」という名称を「市民との意見交換会」に改め、議会審議の報告を中心とした内容から、市民との意見交換を重点に行う内容へ変更しました。このような改善後に初めて行った「市民との意見交換会」では、4会場で延べ114人のご参加をいただき、これまでよりも活発に市民の皆様と意見を交わすことができました。

### 【第1部】12月議会の報告 【第2部】意見交換「人口増施策について」

開催日	場所	参加人数
2月16日(月)	南部公民館	33
2月17日(火)	北部公民館	39
2月18日(水)	健康福祉会館	17
2月19日(木)	善防公民館	25



健康福祉会館（2月18日）

### いただいた意見と回答

#### 12月議会の議案について

- 市役所のミスは最大の危機、市民が行政に無関心であってはならない。放置せず、議会の関与が重要である。  
→事務処理ミスの根絶に向けて対策が取られており、調査等による改善方法も含めて提言していきます。
- 職員の給与条例について。  
→特別職の期末手当(0.15カ月)の引き上げ、職員は若手を中心に平成26年4月からの引き上げ(0.3%)と平成27年度からの引き下げも盛り込まれています。
- 2年前に不採択であった国旗掲揚の請願が今回は採択となったのは信念がある判断とは考えられない。  
→議論の結果として掲揚していなかったが、改めて請願を受けて議論した結果、他市議会の状況や市民の多数の意思を反映し、賛成意見が多数により採択となりました。

#### 意見交換のテーマ「人口増施策について」

- 子供たちの遠距離通学が人口減の原因になっている。安全のためにも通学バスを検討してほしい。  
→通学路整備や通学バスについて要望していきます。
- 加西から通勤しやすい道路を整備し、活気のあるまちにしてほしい。  
→国道372号のバイパス化が計画されています。
- 交通の利便性を高めることが重要。北条町駅から高校への通学用路線バスの増設や各駅からのバス路線等を整備してはどうか。
- 市街化調整区域の規制が定住促進を阻害している事例が多々ある。  
→所有地に住宅が建てられないなど、土地開発や農家住宅の限界は承知しており、特別指定区域制度の活用による対策を講じていますが即効性が乏しいところです。農振除外は困難を極めています。規制緩和も進んでおり努力していきます。

- ベルデしもさとの分譲地開発は大賛成である。多数の住宅地が確保でき人口増への効果大きい。  
→ベルデしもさとの成功が次の開発につながることは間違いなく、重要な取り組みとなっています。
- 北条鉄道の各駅周辺も活性化させる開発が必要ではないか。  
→ポイントを定めた開発や整備も必要などありますが、法的な規制の解除等も粘り強くやらなければならないと考えています。
- 小規模でも経済効果を生み出す産業が必要では。  
→企業誘致については常に意見しており、新産業団地についても検討されています。
- 現状の施策は子育て支援対策に偏っている。定住促進対策により未婚晩婚対策こそ急務ではないか。  
→国が責任を持って抜本的な対策を行うことが重要ですが、加西市も様々な支援をしているところです。
- ふるさと創造会議では、地域が元気になるように、地域の方向性・仕掛けづくりをしている。  
→地域が元気になるような活動に補助金を交付するようにしていきたいと思えます。
- 補助金を自治会に交付し、互いを競わせながら活性化させることは考えられないか。  
→ふるさと創造会議については、頑張っている地域へ補助金等の支援が届くようにしていきます。
- 5万人都市再生の議論は重要である。ふるさと創造会議も6校区で取り組まれており、国からの地方創成への後押しもある。加西市の取り組みも成果が期待できる。  
→それぞれの地域が「本気になって取り組むことが大きな成果につながる」ことを共通の理解としたいと思います。

※詳細な内容については、議会ホームページをご覧ください。